

# 国土交通省直轄工事における 総合評価落札方式の運用ガイドライン

---

(平成28年4月 一部改正)

国土交通省HP ガイドライン掲載URL

[http://www.nilim.go.jp/lab/peg/siryou/01\\_pdf/01\\_h28.5.11guidelinekaisei.pdf](http://www.nilim.go.jp/lab/peg/siryou/01_pdf/01_h28.5.11guidelinekaisei.pdf)

## 総合評価落札方式の改善(二極化)の本格運用(H25年度～)

○施工能力の評価と技術提案の評価に二極化 ○施工能力の評価は大幅に簡素化 ○評価項目は原則、品質確保・品質向上の観点に特化

「国土交通省直轄工事における総合評価落札方式の運用ガイドライン」策定(H25. 3)

### 品確法等の改正(H26. 6)

将来にわたる公共工事の品質確保の  
担い手の中長期的な確保・育成

多様な入札契約方式の選択・活用  
(段階的選抜方式、技術提案・交渉方式等)

## 地域的・政策的なニーズに対しても 柔軟な運用が可能となるようガイドラインを一部改正

### 主な改正ポイント

- |                  |  |
|------------------|--|
| ① 多様な要素の評価       | 中長期的な技術者確保等の公共工事に関連する政策の推進の観点も踏まえ、総合評価項目案や評価方法等の一部を見直し |
| ② 男女問わず働きやすい環境整備 | 技術者評価において、原則として産休の期間等を評価期間の対象から除外することを明記               |
| ③ 段階的選抜方式の本格運用   | 一般競争入札方式における同方式活用に向けた考え方・手続等を整理                        |

# 改正ポイント① 多様な要素の評価

○ 評価項目は、品質確保・品質向上の観点を中心に、公共工事の品質確保の担い手の育成及び確保など公共工事に関連する政策の推進の観点も含め適宜設定

## 総合評価項目案【改正前】

資格要件・評価項目		施工能力評価型 I 型			施工能力評価型 II 型			
		参加要件	段階選抜	総合評価	参加要件	段階選抜	総合評価	
企業の能力等	同種工事の施工実績	○	○	○	○	○	○	
	工事成績	○	○	○	○	○	○	
	表彰	×	○	○	×	○	○	
	関連分野での技術開発の実績	×	△	△	×	△	△	
	品質管理・環境マネジメントシステムの取組状況 (ISO 等)	×	△	△	×	△	△	
	技能者の配置状況、作業拠点の有無、施工機械の保有状況等の施工体制	×	△	△	×	△	△	
	その他	△	△	△	×	△	△	
	地域精進 貢献度等	地理的条件	本支店営業所の所在地	△	△	△	△	△
			企業の近隣地域での施工実績の有無	△	△	△	△	△
		配置予定技術者の近隣地域での施工実績	△	△	△	△	△	△
		災害協定の有無・協定に基づく活動実績	×	△	△	×	△	△
		ボランティア活動等	×	△	△	×	△	△
	その他	×	△	△	×	△	△	
	技術者の能力等	資格	○	△	△	○	△	△
同種工事の施工実績		○	○	○	○	○	○	
工事成績		○	○	○	○	○	○	
表彰		×	○	○	×	○	○	
継続教育 (CPD) の取組状況		×	△	△	×	△	△	
その他		△	△	△	×	△	△	
監理能力 (ヒアリング)		×	×	△	×	×	×	
(施工計画)	施工計画	○	×	×	×	×	×	
	施工計画の適切性 (ヒアリング)	△	×	×	×	×	×	
	技術提案	×	×	×	×	×	×	
その他	施工体制	品質確保の実効性	×	×	△	×	△	
		施工体制確保の確実性	×	×	△	×	△	
手持ち工事量	△	×	×	△	×	×		

段階選抜方式は実施しない



## 総合評価項目案【改正後】

資格要件・評価項目		施工能力評価型 I 型			施工能力評価型 II 型			
		参加要件	段階的選抜	総合評価	参加要件	段階的選抜	総合評価	
企業の能力等	同種工事の施工実績	○	○	○	○	○	○	
	工事成績	○	○	○	○	○	○	
	表彰	×	○	○	×	○	○	
	関連分野での技術開発の実績	×	△	△	×	△	△	
	品質管理・環境マネジメントシステムの取組状況 (ISO 等)	×	△	△	×	△	△	
	技能者の配置状況、作業拠点の有無、施工機械の保有状況等の施工体制	×	△	△	×	△	△	
	その他 (手持ち工事量等)	△	△	△	△	△	△	
	地域精進 貢献度等	地理的条件	本支店営業所の所在地	△	△	△	△	△
			企業の近隣地域での施工実績の有無	△	△	△	△	△
		配置予定技術者の近隣地域での施工実績	△	△	△	△	△	△
		災害協定の有無・協定に基づく活動実績	×	△	△	×	△	△
		その他 (ボランティア活動等)	×	△	△	×	△	△
	技術者の能力等	資格	○	△	△	○	△	△
		同種工事の施工実績	○	○	○	○	○	○
工事成績		○	○	○	○	○	○	
表彰		×	○	○	×	○	○	
継続教育 (CPD) の取組状況		×	△	△	×	△	△	
その他		△	△	△	×	△	△	
監理能力 (ヒアリング)		×	×	△	×	×	×	
(施工計画)	施工計画	○	×	×	×	×	×	
	施工計画の適切性 (ヒアリング)	△	×	×	×	×	×	
	技術提案	×	×	×	×	×	×	
その他	施工体制	品質確保の実効性	×	×	△	×	△	
		施工体制確保の確実性	×	×	△	×	△	

段階的選抜方式は実施しない

(凡例) ○:必須 △:選択 ×:非設定

(凡例) ○:必須 △:選択 ×:非設定

# 改正ポイント② 男女問わず働きやすい環境整備

○ 配置予定技術者について、出産・育児等で休業していた期間も考慮して評価

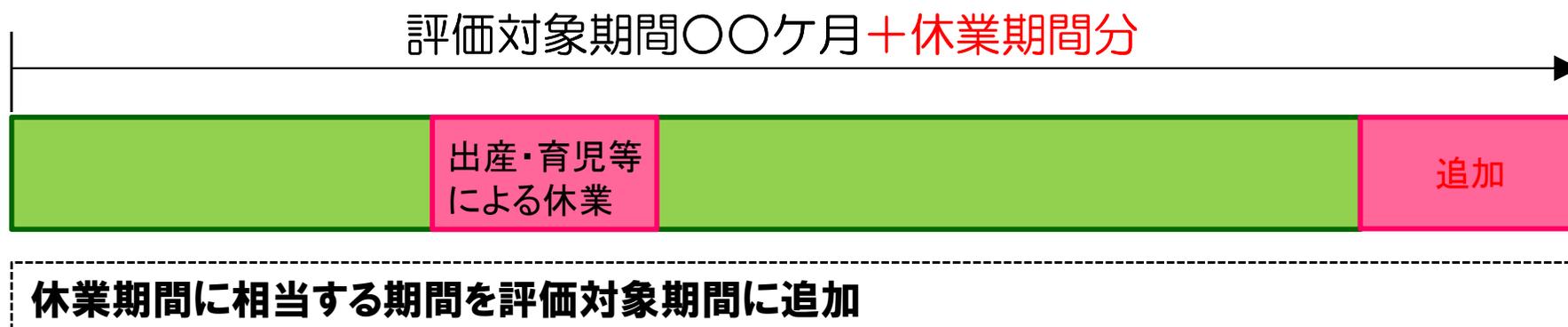
⇒ 国交省直轄工事における総合評価落札方式において原則化（H28.4 ガイドライン改正）

配置予定技術者が評価対象期間に出産・育児等で休業していた場合

## ■評価対象期間【改定前】



## ■評価対象期間【改定後】



# 改正ポイント③ 段階的選抜方式の本格運用

- 受発注者双方の事務量の軽減、適正な審査の確保を目的として、品確法基本方針※に基づき、一般競争入札方式の総合評価落札方式の過程の中で行う
- 技術提案を求める競争参加者数が比較的多くなることが見込まれる工事等において、活用を検討する

※「公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」(平成26年国土交通省告示第1040号)

## 表 段階的選抜方式の適用における考え方

総合評価タイプ		技術提案評価型		施工能力評価型 I 型	施工能力評価型 II 型
		A 型	S 型		
適用の考え方		技術提案を求める競争参加者数が比較的多くなることが見込まれる工事において活用を検討		ヒアリングを行う競争参加者を絞り込む必要がある場合に実施できる※1	段階的選抜方式を行わない
絞り込みの考え方		一次審査における各順位者の落札可能性を考慮する			
評価方法	一次審査	企業の能力等及び技術者の能力等 (工事实績、成績、表彰等)			
	二次審査 ※2	技術提案	(WTO対象) 技術提案 (WTO対象外) 企業の能力等及び 技術者の能力等 +技術提案等	企業の能力等及び 技術者の能力等 +ヒアリング項目等 (監理能力等)	

※1 高知県の入札談合事案を踏まえた手続きの見直しの対象工事【同時提出型】については、実施しない。 ※2 評価項目には、この他に施工体制（選択）等がある。 4